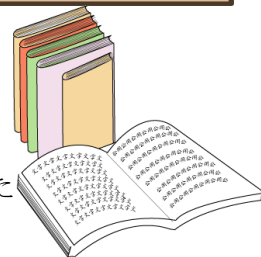


和地ひとみレポート No.186

開かれた市政が一步前進・・・

ホームページ上で議会定例会議案の事前公表を開始



■開かれた市政を目指して

…東大和市は尾崎市長就任以来、「開かれた市政」を目指し、市民に積極的に情報を提供するため、様々取り組んできました。その例としては「市長と語ろう会タウンミーティング」や「予算案の編成過程の公表」などが挙げられます。もちろん、まだまだ足りない、やり方を工夫したほうが良いなどのご意見もあるところですが、これらの取り組みは一定の評価を得ていると思っています。そしてこのたび、東大和市は市議会定例会で審議される議案を、事前にホームページで市民に公表することを決定しました。通常、議会定例会で取り扱われる議案については、議会定例会の初日の1週間前ほどに全議員に配布されます。そこから、各議員は議案の内容を確認、調査し、議会での審議に臨み、最終的にはその議案に対する賛否を決める議決をとるという流れとなっています。

…議案の内容は多種多様です。例えば「〇〇条例の一部を改正する条例」といったものは、主に国の法律の内容が変更したり、新たな法律ができたことを受けて、市の条例の文言を整理したり、項目を増やしたりするといったものが大半をしめます。また「条例の新設」については、前述のように国の法律の新設にともなって、市が管轄する部分を明記した条例を新設するもの、また、市独自の施策を実行する上で新設するものなどが挙げられます。また、補正予算がある場合も、その内容は議案として提出されます。

…今までも、市議会のホームページで「議案の一覧」は掲載されていましたが、掲載されているのは議案の題目だけで、内容は閲覧できませんでした。東大和市議会では前期中、時代に合った議会のありかたを実現するべく「議会のあり方に関する調査特別委員会」（平成23年6月～平成25年3月の間）というものを設置。そこでは様々なことを議論し、その特別委員会の取りまとめの内容にそって、議会は実現できるものから新たな取り組みを実施してきています。

…その特別委員会で調査、議論された一つが「議案の事前公表」でした。

議案には、『市長提出議案』と

『議員提出議案』がありますが、その際に『市長提出議案』の公表に対しては、議会ではなく『市長部局側』が行うことが望ましいので、議会としては市長部局側に働きかけを行っていくということになっていました。このような経緯の中、市は2月24日から開催される平成28年第1回東大和市議会定例会で取り扱う議案の内容から、新たにホームページ上にも掲載することを決定しました。

■「わかりやすさ」への工夫も

…議会定例会で審議される前に、「どのような議案が審議されるのか」を市民が知ることができることは、開かれた市政の一步前進です。しかし、議案書を見ても、その議案提出の背景がわかりづらいものもあります。実際、議会本会議で議案が審議される際は、その議案に対して「提案理由の説明」が行われます。また、別紙の資料を使用して、その議案の内容を詳細に説明する場合も。今回の市のホームページ掲載内容をみると、議員に事前に配布される議案書のみが公開されるようです。また、「予算・決算」に関しては「議決項目を掲載」となっていますので、これについては『事前』の掲載とはならないと思います。

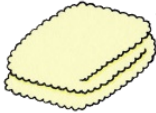
…そういう点から見ると「市民がわかりやすい情報公開」というには、まだ、工夫、改善が必要だと思います。特に「議案の提案理由」については、その理由によって「賛成」「反対」の意見も分かれる場合が考えられますし、深く理解してもらうためにも公表すべきだと思います。今回の新たな取り組みで終わらせず、情報を受け取る市民の側に立った工夫を、さらに進めていくことが必要だと思います。

■ホームページに掲載する議案および内容

議案の種類	内容
条例	議案書全部を掲載
予算・決算	議決項目を掲載
人事案件	個人情報保護のため、経歴書を除くとともに、生年月日・住所を非公開とした上で掲載
その他の議案	個人情報保護のため、損害賠償・和解等の議案に記載した住所・氏名等を非公開とした上で掲載

※掲載期間は議員への議案送付日の翌日から概ね2年間。

ホームページでは『市政案内』⇒『情報公開・個人情報保護』⇒『市議会提出議案』で閲覧できます。



切れ目のない子育て支援・・・？

出生祝いとして「子育て応援パック」配布をスタート

■『うまべえ子育て応援パック』

…今年の2月下旬から、東大和市では「ご出生のお祝いとして『うまべえ子育て応援パック』の配布」をスタートすることとなりました。(詳細は右記参照)

この実施の目的などについて市は「すべての子育て家庭に対して切れ目のない子育て支援を行うことを目的とした出産・子育て応援事業における育児パッケージを配布する」としています。この事業開始を受けて、最初に頭に浮かんだのは「財源は？年間予算は？」ということと「その予算をかけた場合、ほんとうに子育て応援パッケージを配布することが市民ニーズにあっているのか？」ということでした。

…今回のこの事業については、100%東京都の『出産・子育て応援事業』の補助を財源とするとのことで市の財政負担はないとのこと。また、その用途について東京都は「妊娠届出時の面接等の機会に、直接「育児パッケージ(子育て用品等)」を配布し、妊産婦等の状況を早期に把握する取組を行う区市町村を支援」としているため、財源の使い方は限定的。よって、それに沿った形で東大和市も、この事業を開始することになったようです。

…確かに、この「うまべえ子育て応援パック」をお渡しする機会などに、親御さんやお子さんの様子なども把握できるので、見守り機能もあるでしょう。また、東大和市での出生に対して「市からお祝いをする」ということも悪いことではありません。

■市民ニーズに合った事業か

…ただ、この東京都の事業は「平成27年度から平成31年度までの5年間」とされており「計画期間の中年を目安として、必要な場合には計画の見直しをする」とされています。仮に東京都がこの事業を見直すことになった場合、5年後からは補助はなくなること考えられます。その場合でも「都の補助がなくなったので、出生のお祝いは終了します」と市は言えないのではないかと思います。東京都の補助がなくなったら、市が財源を自ら確保する必要もでてきます。

このように東京都の補助を積極的に活用することは良いですが、このような長期間実施しなければならぬような事業については「今まで市でもやっていたものが都の補助で補える」ということなら良いのですが「補助があるから、何か始めよう」ということだと、少々、不安も残ります。

…少子化が問題になっている今、東大和市で子育てをすることになったご家庭を応援することは良いことです。ただ、物が豊富な時代に、ほんとうにこの事業が「価値ある事業」と感じてもらえる効果が出せるのか。それが、市の工夫の見せ所ではないでしょうか。先に述べたように、今回の補助金は使い方が限定的な中でのアイデアから生まれたものだと思います。それを、「応援パックがもらえて嬉しい」というだけではない、本当の意味での「応援」になり、また、そう市民に感じてもらえるような事業にできれば、今後、東京都の補助がなくなった場合にも、継続すべき価値ある事業になっていくと思います。今後の効果を見守っていきたいと思います。

【うまべえ子育て応援パック】

〈内容〉

- * 国産今治タオル3点セット(バスタオル・フェイスタオル・ウオッシュタオル)綿100%。お子様の名前の刺繍入り
- * トートバッグ(キャンバス地 綿100%)

〈対象者〉

H27年10月1日以降に出生し、出生から応援パック受け取り日まで引き続き市内に住民票のある乳幼児

〈申込書配布場所〉

東大和市立保健センターおよび子育て支援課

〈申込方法〉

所定の申込用紙にて申込。

→東大和市立保健センター窓口にて提出
(月～金 8:30～17:00)

→郵送でも受付

→お子様の3～4ヶ月健康診査時に申込書持参もOK

〈申込期限〉

お子様のご出生から概ね2か月以内。最終期限はお子様がいよいよ1歳の誕生日を迎えるまで

〈その他〉

* 申込からお届けまで4週間前後かかる。

* お届け時に市外へ転出された方へはお渡し不可。

* 応援パック配布員(シルバー人材センターへ委託)がご自宅へお届けし手渡しで配布。ご自宅以外へのお届け不可。

* 一定期間(約3週間)にお渡しできない場合は、保健センターで保管。保健センターまで引取りに行く。引取りがない場合は処分。再度申し込みは不可。

市政、議会について「自然体」「ざっくばらん」にレポート。駅前配布するレポートは毎回、最新号です。

「私たちの身近にある市政、市議会。伝えることがスタートだと思います。」

【プロフィール】



1970年 東京都北区生まれ。父の転勤で1歳から群馬県で育つ。幼稚園からカギっ子。リーダーシップを発揮し、小学校で児童会長、中学校でも生徒会長を務める。大好きな音楽を究めようと武蔵野音楽大学に進学、卒業。卒業後は群馬の山奥の小学校で臨時教諭として担任を2年勤め、新しい試みで授業を活性化させ「元気印の先生」として保護者・生徒から親しまれた。/「学校」の外の一般社会で挑戦しようとベンチャー企業の(株)シートゥーネットワーク(※スーパーマーケットを経営。店頭公開から一部上場、外資系企業に転換)に社長秘書として入社。のち店舗現場に異動、同社で初の女性店長となる。その後、人材開発部長を拝命。/『人を活かす』経営を学ぶため一念発起しカナダに留学。外から見た日本の将来に、漠然とした不安を感じる。帰国後は、不動産投資会社にて企画業務、税理士対応、広報などに従事。2011年4月、初当選。顔の見える議員として、日々奮闘中。

東大和市 市議会議員
和地 ひとみ

■ 連絡先

和地 ひとみ事務所

HP : <http://www.wachi1103.jp>

✉ wachi_hitomi@cocoa.ocn.ne.jp

【電話・FAX】 042-516-8546

〒207-0005 東大和市高木3-274-2-102